

Canonet/HOME ご担当者様

キヤノンマーケティングジャパン株式会社
セキュリティソリューション企画部
セキュリティソリューション企画第四課

Canonet/HOME 共有ホスティングサービス

メール機能の TLS1.0 / 1.1 暗号化通信無効化のお知らせ

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。この度、Canonet/HOME ホスティングサービスにおけるセキュリティ対策の一環として、メール機能の TLS1.0/1.1 暗号化通信の無効化を下記の通りに実施いたしますのでご案内申し上げます。今回の無効化により、TLS1.2/1.3 に対応していない OS、メールソフトでは、Canonet/HOME ホスティングのメールサービスにおいてメールの送受信ができなくなります。お客様におかれましては、大変お手数をお掛けいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願いいたします。

敬具

記

- 日程
2026年1月1日(木)
※ 実際の TLS1.0 / 1.1 無効化作業は上記日付以降に実施します。
- 影響を受けるお客様
Canonet/HOME 共有ホスティングでメールサービスをご利用されているお客様で、下記の対象機能において TLS1.0/1.1 を設定されているお客様が影響を受けます。
TLS1.2/1.3 に対応していないメールソフトご利用の場合は、メールの送受信ができなくなります。
メールの送受信できなくなった際は、対象の端末が「TLS1.2/1.3」に対応しているかご確認ください。
- 対象機能
以下機能に対し TLS1.0 / 1.1 の無効化作業を順次実施します。

機能	備考
SMTP (STARTTLS) / SMTPS	TLS1.0 / 1.1 が無効化されます
POPS / IMAPS	TLS1.0 / 1.1 が無効化されます

 - ※ SMTP や POP/IMAP(暗号化しない設定)を利用している場合は影響ありません。
 - ※ 今回の影響はメールソフトのみ対象となります。ウェブメールは対象外です。
 - ※ メール機能以外(マイデスク、ウェブメール、SSL 暗号化されたお客様ウェブページ)については、2023年12月に TLS1.0/1.1 の無効化作業を実施済みとなります。
- TLS1.0/1.1 無効化について
TLS (Transport Layer Security) とは、インターネット上で安全にデータを受け渡すための暗号化通信プロトコルです。
現在、TLS1.0/1.1 には脆弱性が存在するため無効化が必要となっており、世界的にも利用廃止の流れが進んでおります。そのため、Canonet/HOME ホスティングサービスにおいてもセキュリティの観点から TLS1.0/1.1 の無効化を実施します。

■ 今後のご利用について

今後は、安全な TLS1.2/1.3 暗号化通信のみのサポートとなりますので、TLS1.2/1.3 に対応した OS、メールソフトをご使用くださいますようお願いいたします。

※ 端末等のバージョンアップにつきまして、詳細は各メーカーや携帯電話会社にご相談ください

※ SMTPS/POPS/IMAPS は TLS1.3 に対応しています。

■ ご参考: TLS1.0/1.1 の無効化で影響を受ける OS/メールソフトの例
OS:

Windows 7 以前

MacOS X 10.8 以前

Android 4.4 以前

iOS 4 以前

メールソフト:

Outlook 2013 以前のバージョン

Thunderbird 77 以前

Mac OS 10.15 以前

iOS 13.0 以前

■ 本件に関するお問い合わせ

HOME コンタクトセンター ホスティングサポート

TEL: 03-6632-9519

メールアドレス: home-support@canon-mj.co.jp

平日 9:00~18:00 ※土日・祝日、その他当社指定の休日を除く。

以上
